

令和2年度事務事業評価シート

所管課	防災危機管理室 危機管理・生活安全担当	NO	86
-----	---------------------	----	----

(単位：千円)

1 事業名				区有施設安全管理				10 事業費の状況																																									
2 基本政策				1 都心の活力と安全・安心・快適な暮らしを支えるまちをつくる				<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">予算状況の内訳</th> <th colspan="2">決算状況</th> </tr> <tr> <th>当初予算額</th> <th>流用</th> <th>補正予算</th> <th>予算現額</th> <th>決算額</th> <th>執行率</th> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>3,350</td> <td>158</td> <td>0</td> <td>3,508</td> <td>3,459</td> <td>98.6%</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>3,382</td> <td>-10</td> <td>0</td> <td>3,372</td> <td>3,358</td> <td>99.6%</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>3,382</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>				年度	予算状況の内訳			決算状況		当初予算額	流用	補正予算	予算現額	決算額	執行率	平成30年度	3,350	158	0	3,508	3,459	98.6%	令和元年度	3,382	-10	0	3,372	3,358	99.6%	令和2年度	3,382	-	-	-	-	-					
年度	予算状況の内訳			決算状況																																													
	当初予算額	流用	補正予算	予算現額	決算額	執行率																																											
平成30年度	3,350	158	0	3,508	3,459	98.6%																																											
令和元年度	3,382	-10	0	3,372	3,358	99.6%																																											
令和2年度	3,382	-	-	-	-	-																																											
3 政策名				(6) 安全で安心して暮らせる都心をつくる																																													
4 施策名				①危機管理体制の強化																																													
5 事業説明文				平成18年6月に発生したシティハイツ竹芝エレベーター事故のような痛ましい事故を二度と発生させないため、区有施設における安全管理対策を充実・強化します。																																													
6 背景、経緯				<p>平成18年6月3日に発生したシティハイツ竹芝エレベーター事故を受け、平成18年7月27日開会のエレベーター事故等対策特別委員会において、エレベーター等の機器のみならず、非常口・避難路の適正な確保等、全区有施設の安全総点検の必要性が指摘されたことを受け、総点検を実施したことが、開始当時の背景としてあります。</p> <p>その後は、職員の点検に加え、一級建築士やコンサルタントといった外部の施設安全の専門家による施設点検や講習会を実施する等、総点検がより効果的となるよう取り組んでいます。</p>				<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>一般財源割合</th> <th>一般財源</th> <th>国庫支出金</th> <th>都支出金</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>26.7%</td> <td>896</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,454</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>0.0%</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,382</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>0.0%</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,382</td> </tr> </table>				年度	一般財源割合	一般財源	国庫支出金	都支出金	その他	平成30年度	26.7%	896	0	0	2,454	令和元年度	0.0%	0	0	0	3,382	令和2年度	0.0%	0	0	0	3,382														
年度	一般財源割合	一般財源	国庫支出金	都支出金	その他																																												
平成30年度	26.7%	896	0	0	2,454																																												
令和元年度	0.0%	0	0	0	3,382																																												
令和2年度	0.0%	0	0	0	3,382																																												
7 事業内容				<p>【区有施設安全管理講習会】安全管理意識のさらなる向上を図ることを目的とし、重点的に事故削減に取り組むべき項目を理解させます。毎年、夏と秋に実施しており、夏季は前年度に多かった事件・事故報告をテーマにした講習会を行い、春季は翌年度に実施する安全総点検をテーマにした講習会です。</p> <p>【区有施設安全総点検支援】4月から5月に実施している安全総点検で検出された危険箇所への対応が迅速かつ確実に行われるようにするため、7月から8月にかけて一級建築士と区職員による現地訪問及び専門的な観点に基づく所管課への助言等を実施し、翌年度の予算要求を含めた所管課の取組を推進します。</p> <p>【区有施設不具合対応事例集】現地訪問によって得たデータをベースに作成し、講習会の資料とし、安全総点検の参考資料としています。</p> <p>【エレベーター安全管理セミナー】メーカーの教育施設で、構造及び日常点検のポイントについての理解を深めさせるとともに、実機を見学してエレベーターへの安全管理業務に役立てます。</p>				<p>11 本事業に係る所管課の意見（一次評価）</p> <p>1 継続 2 統合 3 縮小・一部廃止 4 廃止</p>																																									
8 事業実績・指標				<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">指標1</th> <th colspan="3">一級建築士によるヒアリング施設数</th> <th rowspan="2">指標2</th> <th colspan="3">一級建築士による施設訪問数</th> </tr> <tr> <th>当初予定</th> <th>実績</th> <th>達成率</th> <th>当初予定</th> <th>実績</th> <th>達成率</th> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>100.0%</td> <td>平成30年度</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>100.0%</td> <td>令和元年度</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>15</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>令和2年度</td> <td>10</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>				指標1	一級建築士によるヒアリング施設数			指標2	一級建築士による施設訪問数			当初予定	実績	達成率	当初予定	実績	達成率	平成30年度	15	15	100.0%	平成30年度	10	10	100.0%	令和元年度	15	15	100.0%	令和元年度	10	10	100.0%	令和2年度	15	-	-	令和2年度	10	-	-	<p>12 事務事業評価における最終評価</p> <p>1 継続 2 統合 3 縮小・一部廃止 4 廃止</p>			
指標1	一級建築士によるヒアリング施設数			指標2	一級建築士による施設訪問数																																												
	当初予定	実績	達成率		当初予定	実績	達成率																																										
平成30年度	15	15	100.0%	平成30年度	10	10	100.0%																																										
令和元年度	15	15	100.0%	令和元年度	10	10	100.0%																																										
令和2年度	15	-	-	令和2年度	10	-	-																																										
9 基本計画・個別計画・関連する法令等				港区有施設の安全管理に関する要綱、危機管理体制の見直しにかかる基本的な考え方、港区危機管理基本マニュアル、シティハイツ竹芝エレベーター事故調査中間報告書（第1次）				<p>安全管理講習会の解説を委託から職員の実施に切り替えること、及び区有施設安全点検のヒアリング等にかかる委託を職員が実施することにより実施方法を見直すことから、「縮小・一部廃止」と評価します。</p>																																									

令和2年度事務事業評価シート

所管課	防災危機管理室 危機管理・生活安全担当	NO	87
-----	---------------------	----	----

(単位：千円)

1 事業名				犯罪が起きにくい環境づくりの推進				10 事業費の状況																																										
2 基本政策				1 都心の活力と安全・安心・快適な暮らしを支えるまちをつくる				<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">予算状況の内訳</td> <td colspan="3">決算状況</td> </tr> <tr> <td></td> <td>年度</td> <td>当初予算額</td> <td>流用</td> <td>補正予算</td> <td>予算現額</td> <td>決算額</td> <td>執行率</td> </tr> <tr> <td></td> <td>平成30年度</td> <td>5,293</td> <td>-5</td> <td>0</td> <td>5,288</td> <td>5,209</td> <td>98.5%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和元年度</td> <td>9,188</td> <td>-1,400</td> <td>0</td> <td>7,788</td> <td>4,597</td> <td>59.0%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和2年度</td> <td>7,248</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>					予算状況の内訳			決算状況				年度	当初予算額	流用	補正予算	予算現額	決算額	執行率		平成30年度	5,293	-5	0	5,288	5,209	98.5%		令和元年度	9,188	-1,400	0	7,788	4,597	59.0%		令和2年度	7,248	-	-	-	-	-
	予算状況の内訳			決算状況																																														
	年度	当初予算額	流用	補正予算	予算現額	決算額	執行率																																											
	平成30年度	5,293	-5	0	5,288	5,209	98.5%																																											
	令和元年度	9,188	-1,400	0	7,788	4,597	59.0%																																											
	令和2年度	7,248	-	-	-	-	-																																											
3 政策名				(6) 安全で安心して暮らせる都心をつくる																																														
4 施策名				③安全で安心できるまちづくりの推進																																														
5 事業説明文				安全で安心できる港区を実現するため、関係団体との連携や区有施設の防犯対策を強化します。																																														
6 背景、経緯				<ul style="list-style-type: none"> ながら見守り連携事業（平成28年開始）区民と直接ふれあう機会が多い事業者、日常業務をしながら見守りに協力してもらい、子どもや高齢者等が安全で安心して暮らせる港区を目指します。 子どもの見守り活動の支援（平成18年開始）児童・生徒が登下校する時間帯にあわせて、PTA等が、通学路での声かけや安全確保の活動をする際に必要な物品を貸与し活動を支援します。 区有施設の不審者侵入対策 区有施設のうち、子どもや女性、高齢者を対象とした施設に防犯機器を配備します。 				<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="5">財源内訳</td> </tr> <tr> <td></td> <td>年度</td> <td>一般財源割合</td> <td>一般財源</td> <td>国庫支出金</td> <td>都支出金</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td>平成30年度</td> <td>100.0%</td> <td>5,293</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和元年度</td> <td>100.0%</td> <td>9,188</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和2年度</td> <td>100.0%</td> <td>7,248</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>					財源内訳						年度	一般財源割合	一般財源	国庫支出金	都支出金	その他		平成30年度	100.0%	5,293	0	0	0		令和元年度	100.0%	9,188	0	0	0		令和2年度	100.0%	7,248	0	0	0					
	財源内訳																																																	
	年度	一般財源割合	一般財源	国庫支出金	都支出金	その他																																												
	平成30年度	100.0%	5,293	0	0	0																																												
	令和元年度	100.0%	9,188	0	0	0																																												
	令和2年度	100.0%	7,248	0	0	0																																												
7 事業内容				<p>関係機関との連携や、防犯機器の配備を行うことで、犯罪がおきにくい環境づくりを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ながら見守り連携事業協定締結 対象：区内事業所 13事業者（R2.7現在） 子ども見守り用品の貸与 対象：PTA等 8,755枚（H22～R2.7現在） 区有施設への防犯機器配備 対象：子ども、女性等が利用する施設 204施設 				<p>11 本事業に係る所管課の意見（一次評価）</p> <p>1 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 2 統合 <input type="checkbox"/> 3 縮小・一部廃止 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/></p> <p>防犯機器の配備については、区内の刑法犯認知件数が減少傾向にあるものの、今年度の「みんなと安全安心メール」配信業務では、不審者情報等に関する配信が26件であり、重大な事件につながりかねない事案が区内で発生している状況であるため引き続き取り組みます。</p> <p>今後は、事業の目的が類似の「落書き対策」事業について本事業と統合し、犯罪が起きにくい環境づくりの推進という一つの事業とすることで、スクールメリットを活かし、予算面でも柔軟に対応できるよう事業の体系を整理します。</p> <p>なお、区有施設への防犯機器配備については、現在は、一律「対象施設に2個ずつの機器を配備」として実施していますが、出入口の数や警備員の有無、施設の改修など施設ごとに現時点の条件を勘案して適切な数量を各施設が配備するなど、今後、事業の実施方法の見直しを検討します。</p>																																										
8 事業実績・指標				<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">指標1</td> <td colspan="3">ながら見守り連携事業協定締結</td> <td rowspan="2">指標2</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>当初予定</td> <td>実績</td> <td>達成率</td> <td>当初予定</td> <td>実績</td> <td>達成率</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>150.0%</td> <td>平成30年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>100.0%</td> <td>令和元年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>2</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>令和2年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				指標1	ながら見守り連携事業協定締結			指標2				当初予定	実績	達成率	当初予定	実績	達成率	平成30年度	2	3	150.0%	平成30年度				令和元年度	2	2	100.0%	令和元年度				令和2年度	2	-	-	令和2年度				<p>12 事務事業評価における最終評価</p> <p>1 継続 <input type="checkbox"/> 2 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小・一部廃止 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/></p> <p>事業の目的が類似の「落書き対策」事業について本事業と統合し、犯罪が起きにくい環境づくりの推進という一つの事業とすることで、事業の効率性、効果性を高めることが期待できることから、「統合」評価とします。</p> <p>区有施設への防犯機器配備については、現在は、一律「対象施設に2個ずつの機器を配備」として実施していますが、安全安心の観点から踏まえつつも、出入口の数や警備員の有無、施設の改修など施設ごとに現時点の条件や必要性を勘案して適切な数量を各施設が配備するなど、今後、事業の実施方法の見直しを検討してください。</p>				
指標1	ながら見守り連携事業協定締結			指標2																																														
	当初予定	実績	達成率		当初予定	実績	達成率																																											
平成30年度	2	3	150.0%	平成30年度																																														
令和元年度	2	2	100.0%	令和元年度																																														
令和2年度	2	-	-	令和2年度																																														
9 基本計画・個別計画・関連する法令等				<ul style="list-style-type: none"> 港区生活安全行動計画、安全で安心できる港区にする条例 																																														

令和2年度事務事業評価シート

所管課	防災危機管理室 危機管理・生活安全担当	NO	88
-----	---------------------	----	----

(単位：千円)

1 事業名		落書き対策		10 事業費の状況						
2 基本政策		1 都心の活力と安全・安心・快適な暮らしを支えるまちをつくる		予算状況の内訳			決算状況			
3 政策名		(6) 安全で安心して暮らせる都心をつくる		年度	当初予算額	流用	補正予算	予算現額	決算額	執行率
4 施策名		③安全で安心できるまちづくりの推進		平成30年度	3,955	951	0	4,906	4,491	91.5%
5 事業説明文		港区を落書きゼロの安全・安心な街とするため、落書きを把握し、消去し、その再発を予防する落書き対策を推進します。		令和元年度	9,172	0	0	9,172	2,567	28.0%
6 背景、経緯		落書きは美観を損ねるだけでなく、地域の無関心を想起させ、犯罪を誘発する恐れがあることから、快適で良好な生活環境を保持し、体感治安を高める目的として、区民への落書き消去剤等の貸与や専門業者の活用による落書き消去事業を開始しました。		令和2年度	6,621	—	—	—	—	—
7 事業内容		平成30年7月から8月の間に集中調査を実施し、区内において1,121件の落書きを把握し、区民、事業者、関係機関と協働し、キャンペーン等により消去活動を行っています。また、再発防止策として、日本語、英語、中国語、韓国語の4か国語の「落書き禁止ポスター」を作成し、消去箇所等に貼付しています。また、令和元年度からは対策を強化し、自力で消去することができない人をサポートする為の消去事業者の無料派遣や、再発を防止するため、落書きが繰り返されている場所への防犯カメラ無償貸与事業を実施しています。区民等に対して落書きの消去の支援を行うことにより、まちの美観を確保するとともに、犯罪が起きにくいまちづくりを推進し、安全で安心な生活環境をめざします。		財源内訳						
8 事業実績・指標		事業者による消去支援		落書き対策防犯カメラ貸与		11 本事業に係る所管課の意見（一次評価）				
指標1	当初予定	実績	達成率	指標2	当初予定	実績	達成率	1 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 2 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小・一部廃止 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/>		
平成30年度	60	54	90.0%	平成30年度	—	—	—	事業者による消去支援については、過去2年の申請件数が一定程度あり、現在も新たな落書きが発見されていることから、引き続き取り組む必要があります。また、落書き対策防犯カメラについては、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催までに落書き0を目指し、消去した場所に繰り返し落書きをされないための再発防止策として引き続き取り組みます。今後は、事業実績を踏まえ、事業の規模を見直すとともに、事業の目的が類似の「ながら見守り連携事業」、「子どもの見守り活動の支援」、「区有施設の不審者侵入対策」と本事業を統合し、「犯罪が起きにくい環境づくりの推進」という一つの事業とすることで、スケールメリットを活かし、予算面でも柔軟に対応できるよう事業の体系を整理します。		
令和元年度	50	77	154.0%	令和元年度	35	7	20.0%			
令和2年度	40	—	—	令和2年度	20	—	—			
9 基本計画・個別計画・関連する法令等		港区落書き消去支援要綱、港区落書き対策防犯カメラ貸与事業実施要綱		12 事務事業評価における最終評価				1 継続 <input type="checkbox"/> 2 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小・一部廃止 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/>		
				事業実績を踏まえ、事業の規模を見直すとともに、事業の目的が類似の「ながら見守り連携事業」、「子どもの見守り活動の支援」、「区有施設の不審者侵入対策」と本事業を統合し、「犯罪が起きにくい環境づくりの推進」という一つの事業とすることで、スケールメリットを活かし、予算面でも柔軟に対応できるよう事業の体系を整理することで、効率性、効果性を高めることが期待できることから、「統合」評価とします。						

令和2年度事務事業評価シート

所管課	防災危機管理室 危機管理・生活安全担当	NO	89
-----	---------------------	----	----

(単位：千円)

1 事業名				客引き防止プロジェクト				10 事業費の状況																																						
2 基本政策				1 都心の活力と安全・安心・快適な暮らしを支えるまちをつくる				<table border="1"> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">予算状況の内訳</th> <th colspan="2">決算状況</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>当初予算額</th> <th>流用</th> <th>補正予算</th> <th>予算現額</th> <th>決算額</th> <th>執行率</th> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>328,176</td> <td>-6,559</td> <td>0</td> <td>321,617</td> <td>317,002</td> <td>98.6%</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>336,572</td> <td>-3,555</td> <td>0</td> <td>333,017</td> <td>330,418</td> <td>99.2%</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>355,199</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>						予算状況の内訳			決算状況		年度	当初予算額	流用	補正予算	予算現額	決算額	執行率	平成30年度	328,176	-6,559	0	321,617	317,002	98.6%	令和元年度	336,572	-3,555	0	333,017	330,418	99.2%	令和2年度	355,199	-	-	-	-	-
		予算状況の内訳			決算状況																																									
年度	当初予算額	流用	補正予算	予算現額	決算額	執行率																																								
平成30年度	328,176	-6,559	0	321,617	317,002	98.6%																																								
令和元年度	336,572	-3,555	0	333,017	330,418	99.2%																																								
令和2年度	355,199	-	-	-	-	-																																								
3 政策名				(6) 安全で安心して暮らせる都心をつくる																																										
4 施策名				③ 安全で安心できるまちづくりの推進																																										
5 事業説明文				港区客引き行為等の防止に関する条例（以下「条例」という。）に基づき、公共の場所における客引き行為等を防止し、区民や来街者等の安全安心を確保するため、港区生活安全パトロール隊（以下「パトロール隊」という。）の配置や、地域・警察署と連携したキャンペーンの実施などにより客引きしづらい環境づくりを推進します。																																										
6 背景、経緯				<p>区内の繁華街において、客引き行為等を行う者が増加し、客引きに案内された結果、「ぼったくり」の被害に遭う事例やつきまとい等の強引な手法による客引き行為が確認されているほか、道路上に集団でたむろし、声をかける対象者を物色する事例が見受けられるなど安全で快適な歩行空間の確保を阻害する状況にありました。これらに加え、飲食店事業者や区民からの強い要望や東京2020大会の開催を見据え、区民や来街者の安全・安心を確保し、事業活動の健全な発展に寄与することを目的とし、公共の場所における客引き行為等を明確に規制するため、条例の制定に至っています。</p> <p>条例施行後は、パトロール隊や区職員により、客引き行為等を抑止するための周知・啓発や条例の違反行為者に対する指導を実施した結果、条例施行前と比較し、客引き行為を行う者が減少するなど成果をあげています。</p>				<table border="1"> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>一般財源割合</th> <th>一般財源</th> <th>国庫支出金</th> <th>都支出金</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>100.0%</td> <td>328,175</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>100.0%</td> <td>336,571</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>99.5%</td> <td>353,519</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,680</td> </tr> </table>						財源内訳				年度	一般財源割合	一般財源	国庫支出金	都支出金	その他	平成30年度	100.0%	328,175	0	0	1	令和元年度	100.0%	336,571	0	0	1	令和2年度	99.5%	353,519	0	0	1,680					
		財源内訳																																												
年度	一般財源割合	一般財源	国庫支出金	都支出金	その他																																									
平成30年度	100.0%	328,175	0	0	1																																									
令和元年度	100.0%	336,571	0	0	1																																									
令和2年度	99.5%	353,519	0	0	1,680																																									
7 事業内容				<p>【①パトロール隊による指導】区内の繁華街にパトロール隊を配置し、条例の違反行為者に対する指導等を実施し、客引き行為等を防止します。また、路上喫煙やごみの不法投棄等の迷惑行為を抑止・啓発し、繁華街の安全・安心を確保します。</p> <p>【②客引き防止キャンペーンの実施】地域、警察、区が連携し、客引き行為等の防止に向けた気運を高める機会とするため、パレードや啓発活動を実施します。</p> <p>【③条例に基づく誓約書の提出】飲食店営業を行う事業者が条例の規定を遵守する旨を記載した誓約書の提出を求め、提出した事業者にはステッカーを送付し、店舗に掲げてもらっています。</p>				<p>11 本事業に係る所管課の意見（一次評価）</p> <p>1 継続 2 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小・一部廃止 4 廃止</p> <p>客引き行為等が安全で安心できる生活を脅かし、まちの魅力を損なう要因となるとし、区民等から対策を求める要望が区に寄せられていることから、本事業に対する区民のニーズは高いといえます。また、「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」等を根拠として、客引き行為等を行った者は警察により検挙され、罰金が科される場合もありますが、すべての業種に適用される規制は部分的なものに留まっていることから、これらの法令を補完し、客引き行為等がない安全で安心できる港区を実現するためには、区が対策を実施する必要があります。</p> <p>一方、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い来街者が減少したことや、本事業は2020大会に向けた臨時的対応であったことなどから、社会情勢の変化を踏まえ、本事業の位置づけを改めて整理し、客引き防止のパトロール隊の地区、時間、人数、月の勤務数を抜本的に見直し、より実態に合った体制に見直します。なお、本事業は長期継続契約であることから、令和3年度は現行の形態を維持し、令和4年度に縮小を図ることとします。</p>																																						
8 事業実績・指標				※巡回地区における粗暴犯及び非侵入窃盗のみ				12 事務事業評価における最終評価																																						
指標1	違反者数（指導書交付件数）			指標2	刑法犯認知件数※			<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続 2 統合 3 縮小・一部廃止 4 廃止																																						
	当初予定	実績	達成率		当初予定	実績	達成率																																							
平成30年度	140	360	257.1%	平成30年度	1,400	606	43.3%	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による来街者の減少など社会情勢の変化を踏まえ、客引き防止のパトロール隊の配置を見直す必要性は認められるものの、新型コロナウイルス感染症の影響による来街者の状況は変化しており、また、パトロール隊による積極的な指導等により、指導書等の交付件数が増加傾向にあるため、班編成をはじめとする実施体制の見直しに当たっては、より具体的かつ詳細な分析が必要であることから、「継続」と評価します。 令和4年度の実施に向けて、客引き防止のパトロール隊の地区、時間、人数、月の勤務数の見直しを検討することとします。																																						
令和元年度	350	608	173.7%	令和元年度	600	909	151.5%																																							
令和2年度	600	-	-	令和2年度	900	-	-																																							
9 基本計画・個別計画・関連する法令等				港区客引き行為等の防止に関する条例																																										